

図1 発生想定農場

表1 作成資料の項目及び作成時間

項目	体裁	作成時間
①想定農場概略	表	短
②殺処分方法		短
③家きん死体及び汚染物品処理方法		短
④消毒ポイント		短
⑤人員配置、動員数及び資材量		長
⑥健康診断の場所、人員及び所要時間		不可
⑦派遣される動員者の所属団体(県職員以外)		長
⑧現地対策本部及び動員者集合場所		長
⑨資材の調達先及び所要時間		長
殺処分作業動線の見取り図	見取り図	長
汚染物品処理先の地図	地図	短
消毒ポイントの地図	地図	短

(資料A、B関係)発生想定農場等の概要

【様式1】

番号	都道府県名
30	紀北家保

1 発生想定農場

農場名・住所	A農場 有田郡有田川町		
概要			
①畜種	鶏		
②用途	肉用鶏		
③飼養規模	合計	11,000	羽
④畜舎数	合計	5	棟



2 飼養者同一農場

農場名・住所	B農場 伊都郡九度山町		
概要			
①畜種	鶏		
②用途	採卵鶏		
③飼養規模	合計	18,000	羽
④畜舎数	合計	11	棟

3 発生想定農場における殺処分方法

捕鳥し、10羽ごとにペール缶に入れ炭酸ガスを充填、鶏舎出入り口付近で感染性廃棄物容器に詰め替える

4 飼養者同一農場における殺処分方法

ケージより取り出し、10羽ごとにペール缶に入れ炭酸ガスを充填、鶏舎出入り口付近で感染性廃棄物容器に詰め替える

図2 農場概要と殺処分方法

5 発生想定農場における家きん死体及び汚染物品の処理方法

汚染物品等の処理	処理方法
※ 焼却又は化製処理の場合に記載	施設名称 ※
	所在地
	発生農場からの距離
	埋却地
	面積(m ²)
	利用状況・地目
	処理能力(1日当たり)
	処理能力(1時間当たり)
	公営又は民営の別



6 飼養者同一農場における家きん死体及び汚染物品の処理方法

汚染物品等の処理	処理方法
※ 焼却又は化製処理の場合に記載	施設名称 ※
	所在地
	発生農場からの距離
	埋却地
	面積(m ²)
	利用状況・地目
	処理能力(1日当たり)
	処理能力(1時間当たり)
	公営又は民営の別



図3 家きん死体及び汚染物品処理方法

1 車両消毒ポイントの設置場所及び消毒方法(発生想定農場)

区域	設置場所の種類 ※1		設置場所の公有地又は私有地の別	消毒方法① ※2	消毒方法②	消毒対象 ※3	その他参考となる事項
発生農場周辺	1	〇〇駐車場	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
移動制限区域境界	1	〇〇文化保健センター	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
搬出制限区域境界	1	〇×〇事務所	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	2	〇〇小学校跡地	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	3	道の駅〇〇〇	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	4	県道〇×▲線余幅	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	5	×××公民館	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	

※1 駐車場、空地、道路沿い駐車スペースなど

※2 動力噴霧器、消毒マットなど

※3 畜産関係車両のみ、全ての車両など

※ 記載欄が不足する場合は適宜行を挿入してください。

2 車両消毒ポイントの設置場所及び消毒方法(飼養者同一農場)

区域	設置場所の種類 ※1		設置場所の公有地又は私有地の別	消毒方法① ※2	消毒方法②	消毒対象 ※3	その他参考となる事項
発生農場周辺	1	〇〇〇町役場	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
移動制限区域境界	1	〇〇振興局	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	2	〇〇公園駐車場	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
搬出制限区域境界	1	〇×〇×センター	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	2	〇▲×公民館	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	
	3	国道〇〇〇号線××交差点付近	公	動力噴霧器		畜産関係車両のみ	

※1 駐車場、空地、道路沿い駐車スペースなど

※2 動力噴霧器、消毒マットなど

※3 畜産関係車両のみ、全ての車両など

表2 消毒ポイント設置場所及び消毒方法

作業日	作業内容	人員等 ※1 ※5			必要資材数量(実個数) ※5 全作業場共通(防護服等)						
		家畜防疫員		家畜防疫員以外 (注の内、不足する人数)	班数/交替数 ※4	防疫衣	手袋(厚)	手袋(薄)	キャップ	長靴	長靴カバー
		(注の内、不足する人数)				着	双	双	個	足	足
1 日 目	農場内作業 ※2	7 (3)	270 ()	15/3	1100	1100	1100	0	270	0	
	うち鶏舎内での作業	3 (1)	240 ()	12/3	X	X	X	X	X	X	
	焼埋却等作業 ※3	2 (1)	15 ()	3/3	70	70	70	0	20	0	
	消毒ポイント	3 (1)	90 ()	18/3	370	370	370	0	100	0	
	その他	3 (1)	15 ()	9/3	0	0	0	0	0	0	
2 日 目	農場内作業 ※2	7 (3)	255 ()	15/3	1100	1100	1100	0	0	0	
	うち鶏舎内での作業	3 (1)	180 ()	9/3	X	X	X	X	X	X	
	焼埋却等作業 ※3	2 (1)	30 ()	3/3	130	130	130	0	20	0	
	消毒ポイント	3 (1)	90 ()	18/3	370	370	370	0	0	0	
	その他	3 (1)	15 ()	9/3	0	0	0	0	0	0	
3 日 目	農場内作業 ※2	7 (3)	255 ()	27/3	1100	1100	1100	0	0	0	
	うち鶏舎内での作業	3 (1)	210 ()	21/3	X	X	X	X	X	X	
	焼埋却等作業 ※3	2 (1)	30 ()	3/3	130	130	130	0	0	0	

表3 人員配置、動員数及び資材量

防疫作業員の健康管理のため必要な医師数等

作業日	区分	人数/日	班数/交替数		健康診断会場		健康診断に要する時間 (防疫作業前・作業員100人当たり)		
					施設名	住所	時間	分	
1 日 目	医師	3	1	/	3	施設名	市保健福祉社	60	分
						住所	市保健福祉社		
	看護師等	9	1	/	3	会場から農場への作業員の送迎方法	マイクロバス		
						会場から農場への移動時間	15分		



図4 健康診断の場所、人員及び所要時間

1 派遣される防疫作業員の所属団体(自県内から派遣する県職員以外について)

作業区分	所属団体名
農場内作業 (殺処分等)	農業協同組合、市町村
焼埋却等作業 (重機操作・死体輸送含む)	
消毒ポイント	警備会社
資材輸送のための業者等	運送会社A、運送会社B、運送会社C、運送会社D、運送会社E
作業員輸送のための業者等	

表4 派遣される動員者の所属団体(県職員以外)

2 現地対策本部及び防疫作業員(派遣者含む)の集合場所			
区 分	施設名	住 所	発生農場からの距離(km)
現地対策本部	有田振興局	湯浅町湯浅2-3-55-1	4.192
防疫員集合場所	センター		1.139

2 現地対策本部及び防疫作業員(派遣者含む)の集合場所			
区 分	施設名	住 所	発生農場からの距離(km)
現地対策本部	伊都振興局	橋本市市脇4-5-8	3.454
防疫員集合場所	伊都振興局	橋本市市脇4-5-8	3.454

表5 現地対策本部及び動員者集合場所

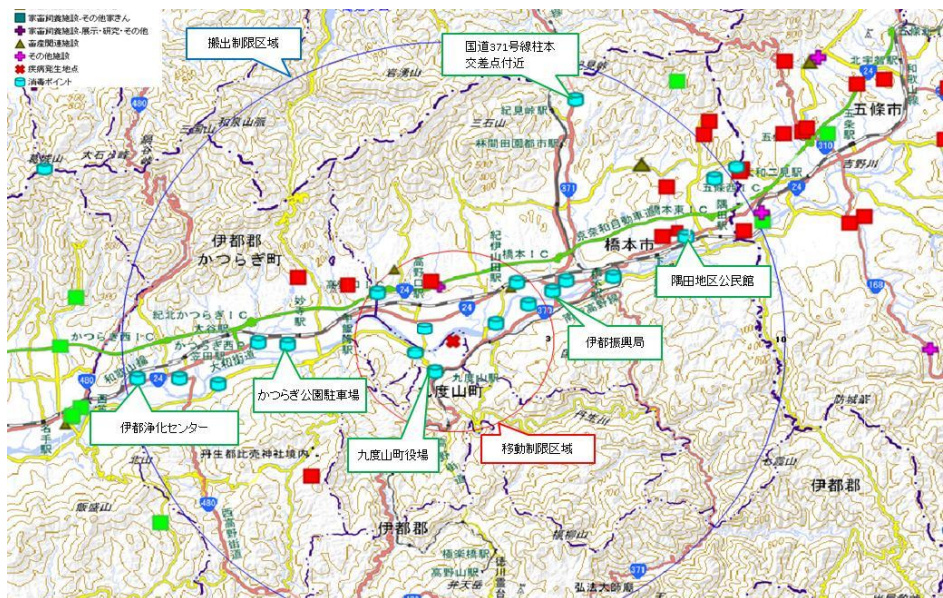
3 防疫作業で使用する資材の調達先(様式4で記載した各品目について、調達が必要なものについて記載)

作業場	資材名	調達先※ (調達先の後に数量(初日分)を括弧書きで記載)	調達開始から農場等 到着までに要する時間 (時間)
全作業場共通 (防護服等)	防疫衣	備蓄(1,540)	備蓄
	手袋(厚)	備蓄(1,540)	備蓄
	手袋(薄)	備蓄(1,540)	備蓄
	キャップ	(0)	
	長靴	備蓄(180)、A社、B社(210)	2時間
農場内作業 (殺処分等)	死体容器	備蓄(400)、C社(1,400)	2時間
	炭酸ガスポンペ	D社(25)	2時間
	ペール缶	備蓄(50)	2時間
	台車	備蓄(40)	2時間
	脚立	A社(30)	2時間
消毒ポイント	消毒薬(パコマ)	E社(35)	2時間
	動力噴霧器	F社(12)	2時間
	使い捨てカイロ	A社、B社(300)	2時間
	雨合羽	A社、B社(60)	2時間
	ガソリン	契約ガソリンスタンド	1時間
病性鑑定	発育鶏卵	備蓄(25)	備蓄

※都道府県、関係市町村で所有している物品で足りる場合は、「備蓄」と記載すること。

表6 資材の調達先及び所要時間

消毒ポイント



汚染物品処理先の地図



図5 消毒ポイント及び汚染物品処理先の地図

(A農場)

(B農場)

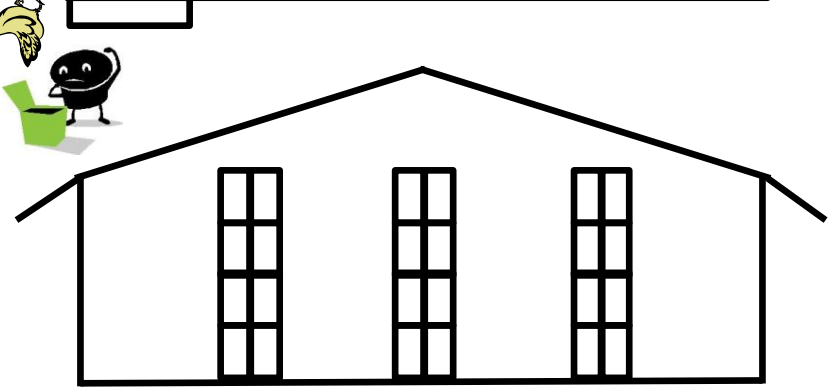
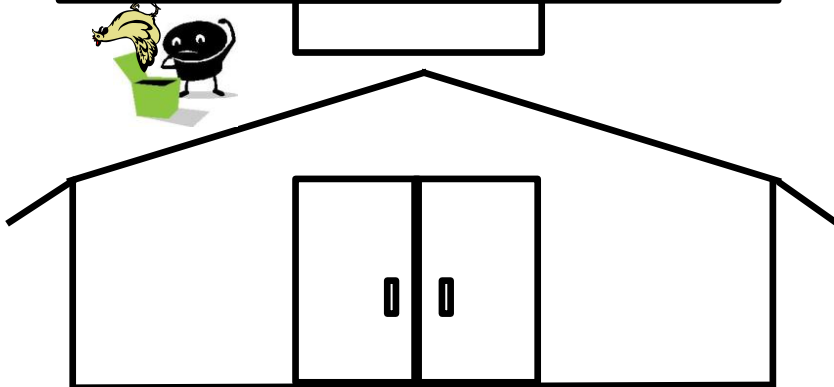
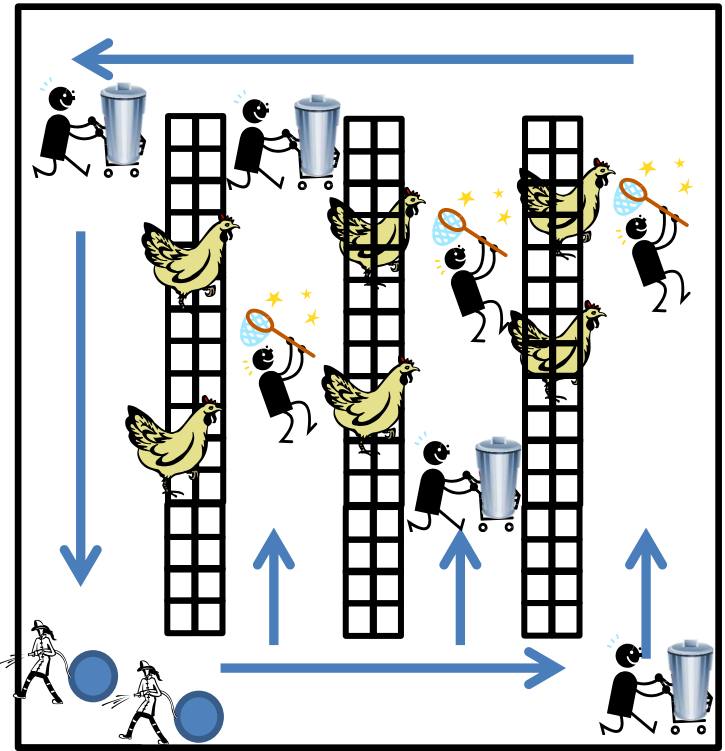
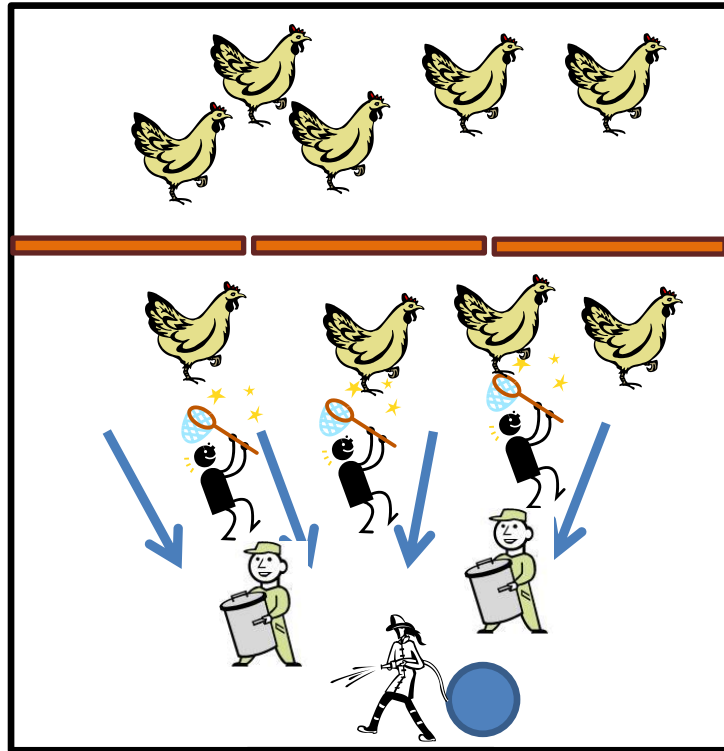


図6 殺処分方法及び見取り図

処理能力の試算

鶏の死体等を焼却場にて処分する際は炉の能力の10%

A農場

公設ごみ処理施設 50トン／日 × 2炉 ※交互に使用

$$11,000\text{羽} \times 3\text{kg}/\text{羽} \div (50\text{トン}/\text{日} \times 1\text{炉} \times 0.1) = \mathbf{6.6\text{日}}$$

B農場

公設ごみ処理施設 50.5トン／日 × 2炉

$$18,000\text{羽} \times 3\text{kg}/\text{羽} \div (50.5\text{トン}/\text{日} \times 2\text{炉} \times 0.1) = \mathbf{5.3\text{日}}$$

図7 家きん死体の焼却処分に要する時間